

長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	70	事業名	南中学校運営事業	担当部課	教育部教育総務課	
基本情報	第6次総合計画・基本目標	2 子どもが元気に育つまち			決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	—			会計区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無			予算区分(款 - 項 - 目)	
	その他(関係計画、要綱等)	無			9-3-1 学校管理費	
	事業開始の背景、経緯等	学校運営、施設管理、施設運用等を行う。				
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働不可		(両者と協働不可の場合はその理由) 南中学校の運営に関する事業であり、協働には適さないため。			

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 南中学校区の児童生徒数の推計により、南中学校において普通教室数が不足の見込みであるため、校舎の増築及び既存校舎の改修を行い対応する。				
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 南中学校区の児童生徒				
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 生徒の学習環境の確保				

コスト推移	項目	単位	区分	H29年度(2017)	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)
	事業費(A)		千円	予算	50,746	217,722	241,249	261,977
決算				48,285	56,996	181,677	307,745	
人件費(B)		千円	決算	2,885	3,101	3,632	2,357	
			決算	51,170	60,097	185,309	310,102	
総コスト(C)=(A+B)		千円	決算	51,170	60,097	185,309	310,102	
事業対象の数(D) (R3年度は想定数)		人		731	756	751	761	
対象あたりコスト(C/D)の過去3年平均値		千円		60	68	132	235	

成果推移	成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H29年度(2017)	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)
	普通教室数(4室増設)		教室	目標	—	22	22	26
実績				—	22	22	26	
(指標の設定根拠) 生徒の学習環境を確保するため、必要となる普通教室数を充足する必要がある。		(数値目標の根拠) 毎年度定例教育委員会へ報告する各小中学校のクラス数・児童生徒数の推計値から、南中学校の普通教室の必要数を算出した。						
(前年から指標を変更した場合はその理由)								
(前年までの指標)								

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 平成30年度基本設計、令和元年度実施設計を行い、令和2度の工事を計画とおり進めることができた。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 令和2年度に実施した工事では、学校との調整により円滑に進めることができた。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) —

事業を構成する事務事業①	事務事業①	南中学校増築事業						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)
	(1) 【アクションプラン】 増築箇所数【累計】	箇所	見込	1	—	—	—	—
			実績	1				
	(2)		見込					
実績								
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R2年度(2020))> 令和2年度で校舎の増築が完了した。							今後の方向性	休・廃止

事業を構成する事務事業②	事務事業②	南中学校増築事業						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込					
実績								
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R2年度(2020))>							今後の方向性	

事業を構成する事務事業③	事務事業③	南中学校増築事業						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込					
実績								
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R2年度(2020))>							今後の方向性	

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 普通教室数の不足が生じないよう、児童生徒数の推計を毎年実施する。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 増築校舎、既存校舎等の維持管理を引き続き行き、生徒の学習環境を確保していく。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・行政改革指針に係る「財政改革の推進」を踏まえ、引き続き事業に取り組んでください。
内部意見への回答		